

沖縄の古民家保全・再生・活用シンポジウム

古民家を楽しく活用して地域を元気に！

～「協働」がおりなす古民家景観の保全に向けて～

主催：沖縄県土木建築部住宅課 「平成22年度 沖縄の古民家保全・再生・活用調査事業」

日時：平成23年3月28日(月)13:30～15:30(開場13:00)

場所：浦添市産業振興センター(結の街) 3F大研修室
浦添市勢理客4丁目13番1号

参加費：無料(定員180名)

内容：古民家活用モデル事業の報告(納戸氏、田中氏)
県内の古民家活用事例の紹介(荻堂氏)
古民家再生を進めるための新たな動きの紹介(平良氏)

■報告者

納戸 義彦氏 (NPO法人島の風理事長) ※代理の可能性もあり

伊是名島で古民家再生を中心とした島おこし活動に取り組む。島内の古民家2棟を宿泊施設として再生し、現在3棟目を改修中。経済産業省のソーシャルビジネス全国先進事例55選に選定されるなど活躍めざましい。

田中 美也子氏 (ていーだキッズミュージアム代表)

沖縄のわらべうたの研究者。中心となって活動するNPO法人うていーらみやは定期的に親子のわらべうたの教室を開いており、昨年、「未来を築く子育てプロジェクト」(住友生命保険相互会社主催)を受賞した。

荻堂 さやか氏 (株)パシフィック・ホスピタリティ・グループ 島すばマネージャー

平安座島で空き民家を活用したスパ・エステ事業「島すば」を展開する。地元住民と協力しながら相互に振興を図るコンセプトで企画され、中国でプロモーションを行うなどビジネスモデルとしても注目される。

平良 斗星氏 (地域情報エージェント(株)代表取締役社長)

地域情報エージェント(株)は沖縄ポータルサイト「ウルマックス」「まちのたね通信」の運営等を行う。FM那覇の代表に加え、まちづくりファンドである「みらいファンド沖縄」を立ち上げる(副理事長)など精力的に活動。

※パネルディスカッションはありません。

申込方法：裏面の申込書にご記入のうえ、3月24日(木)までにFAX:098-868-4771か
Eメール: zizoku@kuniken.co.jpにてお申込下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

問合せ先：(株)国建 地域計画部 (担当:伊波) TEL:098-861-0578

■本シンポジウムの目的

沖縄の住環境は急速なコンクリート化・RC化が進められてきた結果、伝統的な木造赤瓦屋根の古民家は年を追うごとに少なくなり、10年前と比べて約半数の木造住宅が失われています。将来的には文化財以外に木造赤瓦住宅が残されていないという事態になることも決してありえない話ではありません。

本シンポジウムでは、県民を対象として、古民家に興味を持ってもらうための情報提供を行うこと、そして古民家及びその景観を守っていくために自分は何ができるかを考えるきっかけになることを目的として開催します。

本年度に沖縄県土木建築部住宅課の「沖縄の古民家保全・再生・活用調査事業」で行った古民家活用モデル事業の報告を基調とし、その他の活用事例の報告を加えて、活用の用途が幅広く広がりを示したいと考えています。また、古民家に関する情報を投稿することができる市民参加型のウェブサイトを構築中であり、その概要について紹介します。



会場への交通案内

浦添市振興産業センター(結の街)

■公共バス

【那覇バスターミナル発】

系統番号[20][27][28][29][52][77]

勢理客下車、徒歩5分

■自家用車

駐車場がありますが、限りがあるので、なるべくお乗り合わせのうえお越しいただけますようお願い申し上げます。

参加申込書

(株)国建(くにけん)
地域計画部 宛

FAX: 098-868-4771

Eメール: zizoku@kuniken.co.jp

※Eメールでお申込の場合は、下記内容をご記入のうえお送り下さい。

参加申込書	代表者氏名:	同行者数:	名
	所属:		
	TEL:		

※ご記入いただいた情報はシンポジウムの参加者数把握以外の目的に用いることはありません。